筑北村支え合いサロンについて

現状と今後の課題

筑北村社会福祉協議会 要援護者相談支援員

佐藤文男



Copyright (C) 2013 Chikuhoku Council of Social Welfare All Right Reserved.



筑北村の状況

- 面積 99.5km 人口 5228人 (H25.1末 現在) 1784世帯 101常会 高齢化率 約38%
- 平均寿命 男 80歳 女 86.2歳
- 高齢者(75歳以上)1人暮らし 142世帯 (7.9%)老々世帯 132世帯 (7.4%)

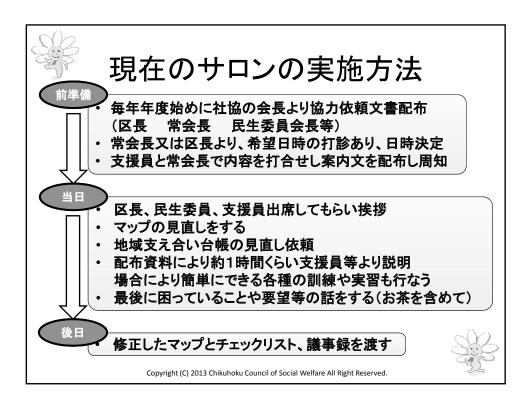
少子高齢化の進行 (人口減少) 地域社会の変化 (人との関わりが希薄)



当初のサロンの実施方法

- ・ 平成19年度より支え合いサロン開始
- 当初は各常会ごとに目的等の説明会を実施
- その後、約3カ月で、全常会のマップを作成
- ・人員は行政、社協、支援員、民生委員等で 手分けして集中的に実施(事前に演習研修実施) 当初は76常会 1036人 出席率59%







実施内容の例

・ 今迄に実施した主な内容の例(マップの見直し以外) 地元消防団員による消火栓・消火器等の訓練 麻績消防署による救急法・AED等の訓練 日赤による応急処置の勉強 長野県危機管理防災課による地震に関する話 DIG、クロスロードの実際にやってみる勉強会 地震に関する各種資料を配布して説明 自主防災組織の必要性に関する話 住宅火災警報器の取り扱い説明 地元で過去にあった災害事例の話 村の防災関連の話 一時避難場所、公共避難施設、防災倉庫等 悪徳詐欺商法の注意、非常持ち出し袋に関する話等

Copyright (C) 2013 Chikuhoku Council of Social Welfare All Right Reserved.



支え合いサロン実施写真







マップの種類

- マップは2種類を作成し保管地区の現況マップ (地区公民館に貼付)住民支え合いマップ (民生委員が保管)
- マップは災害時に備えてを主体として作成
- マップは支援員が変更箇所修正して渡す



Copyright (C) 2013 Chikuhoku Council of Social Welfare All Right Reserved.

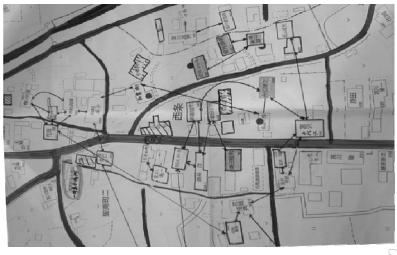


地区の現況マップの内容





住民支え合いマップの内容



Copyright (C) 2013 Chikuhoku Council of Social Welfare All Right Reserved.



地域支え合い台帳の内容

- ・ 原則として年1回見直し改訂
- 民生委員、社協、住民福祉課で共有し、活用している
- 個人情報については、必要により開示する旨の承認をもらっている。今まで問題はなかった。

台帳の記載内容

家族構成 氏名 年齢 続柄 個人資格 自力避難の可否等 緊急時連絡先 電話番号 近所でお付き合いをしている人 困っていること 手助けできること 担当民生委員 個人所有の資機材 見直し年月等